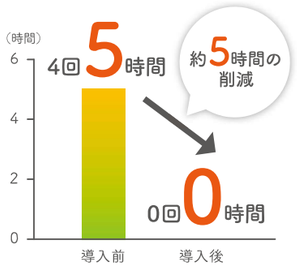
業務効率UPにより17時間/日を削減

2名の人員削減を可能にし、さらにサービス向上にもつながりました。

1日17時間削減

スマホで呼吸数・心拍数がわかる

夜間(20:00-7:00)の「定時巡視」業務をカット

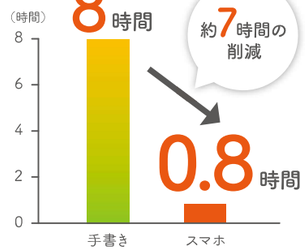


見守り支援システムで必要時にご入居者毎の個別対応にシフトすることができました。
また、ご入居者の睡眠を妨げることなく、安否の確認ができるようになり、ご入居者にもスタッフにもメリットを生み出すことができました。

※個別対応をのぞく。

スマホでサクサク記録入力

介護の記録業務大幅削減

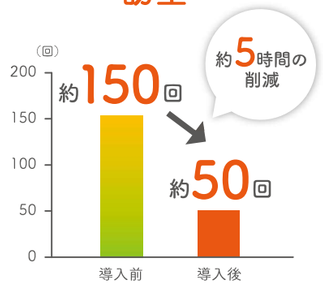


介護サービス提供の記録を全てスマホで入力することで、ホーム内のどこでも記録が数秒で入力できるようになりました。
「自動転記」の機能をフル活用することで、同じ情報を複数の記録に残す必要がなくなります。

※移動時間は含まず。

スマホで目覚め・起き上がり・離床がわかる

ナースコール前に訪室

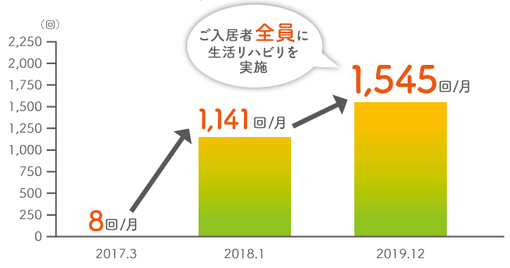


ご入居者の覚醒・起き上がり・離床の状況をリアルタイムにスマホでモニタリングし、ご入居者の状況に合わせたタイミングで訪室することで、ナースコール数を大幅に減らすことができます。

※上記のコール回数は、ご入居者からお呼び頂いたものの数になります。※1回のナースコール対応時間は、当社実績(ストップウォッチ計測)で約3分となります。

サービスの質がUP

削減した時間を生活リハビリに活用



導入1年後には、ご入居者全員に生活リハビリを実施、記録できるようになりました。
その結果、ご入居者33名/60名のADLが改善。

自立支援につながりました

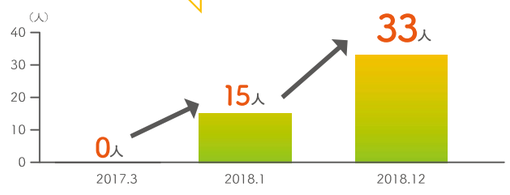
ADLが改善し、個別のアクティビティを行うことができるようになり、QOLの向上が図れています。
箱根に日帰り旅行に行ったり、友人と食事に出かけたり、ご入居者がやりたいことを実現できるようになり、大きな満足を得られるようになりました。

ご入居者満足につながりました

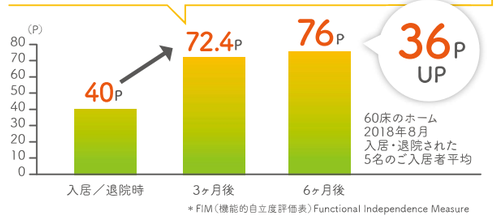
新たなチャレンジ

自立支援のエビデンスとして、信用性のあるスケールでアウトカム評価に取り組んでいます。

ADLが改善したご入居者



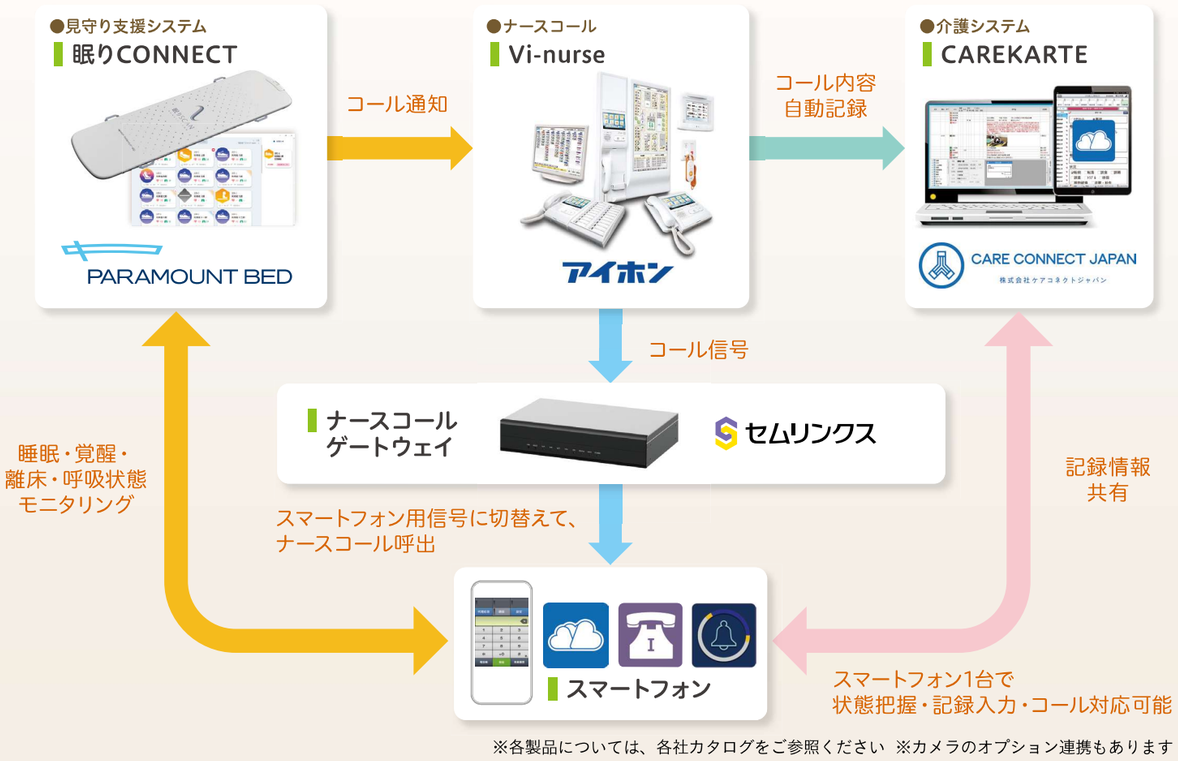
FIM*による日常生活評価結果



*FIM(機能的自立度評価表)Functional Independence Measure

EGAO link®

システムのしくみ



※各製品については、各社カタログをご参照ください ※カメラのオプション連携もあります

安心のサポート

『EGAO link』導入時にサポートも対応いたします。

*株式会社アズパートナーズが導入時の様々な悩みを解決し、スムーズな立上げをサポートするサービスです。

ひとを笑顔にする介護へ

— 介護業界にこそIT活用が必要でした —

介護は本来、誇りを持てる素敵な仕事です。しかし、慢性的な人材不足などによりケアが単なる作業になっているケースが少なくありません。まず、介護スタッフが笑顔でケアと向き合えること。それがすなわち介護の質を高め、介護付きホームのご入居者やご家族の満足につながります。そんな想いを共有する5社が連携して開発したのが、業界初となるICT/IoTを一体活用した「EGAO link」です。スマートフォンひとつで記録の作成や呼吸・睡眠状況などご入居者の状況の把握を行えるうえに、安否確認の時間の削減や転倒事故の減少につながるなど、スタッフ目線での効果が数多くあります。弊社の介護付きホームで導入したところ、1日あたり17時間、スタッフ2名分の労働時間の短縮を実現し、更なる削減も現在、検証中です。新設ホームのみならず既存ホームにも対応し、投資費用を約2年間で回収できる「EGAO link」は、中小運営事業者にも導入可能です。介護の未来を変える新しいシステムが業界のスタンダードになり、補助金対象やさらなる機器コスト削減に繋がることも願っています。業界全体が本気で効率的な質の高いケアを実現し、介護スタッフの笑顔を増やしたいですね。



運営事業者
株式会社アズパートナーズ
代表取締役社長 兼 CEO
植村 健志